

水辺の自然再生共同シンポジウム 守ろう！世界農業遺産 「大崎耕土」豊かな自然

積極的活用と侵略的外来種の防除による里山・里地生態系保全



シナイモツゴとゼニタ
ナゴなどの絶滅危惧種
が100年以上にわたり
繁殖し生息する旧品井
沼周辺のため池
撮影：久保田



ため池のタガイ
に産卵するゼニ
タナゴ 撮影：秦



ため池の倒木に産み
付けた卵を守るシナ
イモツゴ 撮影：秦

2018年10月20日（土） 宮城県大崎合同庁舎大会議室（大崎市古川）

主催：水辺の自然再生共同シンポジウム実行委員会

（NPO法人シナイモツゴ郷の会、旧品井沼周辺ため池群自然再生協議会、
全国ブラックバス防除市民ネットワーク、ナマズのがっこう）

後援：大崎市、大崎市教育委員会、JAみどりの、東洋ゴムグループ環境保護基金

《 企画責任団体：シナイモツゴ郷の会 MAIL:kiyotaka-toto@ktf.biglobe.ne.jp 》